

平成26年度 第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会

戦 評 用 紙

試合番号

d

男子 ・ 女子 3回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝

会場 スカイホール豊田C コート

<b>四天王寺</b>	<b>25</b>	<b>11 — 9</b> <b>14 — 9</b>	<b>18</b>	<b>横浜創英</b>
チーム名	総得点	7mTC	総得点	チーム名

準々決勝、横浜は15番高崎のカットで先制すると続いて、7番グレイのポストシュートで  
 幸先の良いスタートを切る。一方、四天王寺もポストシュート、パスカットから速攻とすぐに  
 同点とする。11分過ぎ、横浜11番杉山のサイドシュートが四天王寺のGK1番川崎の  
 顔面に当たり負傷するものの、一進一退の状況が続いた。その後、四天王寺は、  
 横浜の退場を機に流れを引き寄せ、8-3とリードする。流れを変えたい横浜はここで  
 タイムアウトを取る。26分四天王寺の退場の間に一気に追い上げ前半終了2点差  
 まで追い上げた。後半立ち上がり、横浜はPTを獲得し1点差とするが、四天王寺は  
 ディフェンスから速攻で得点を重ね、GK12番泉の好守もあり、徐々に点差を広げる。  
 一方、横浜は5番徳田のカットインなどが決まりだし、得点チャンスを着実に決めていく  
 ものの点差は縮まらない。終始堅いディフェンスから速攻で得点を重ねた四天王寺が  
 25-18で横浜を退け、準決勝へと駒を進めた。